==========

ESET Mobile Security V12.0 リリースノート（Build 12.0.17.0）

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

==========

■はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Mobile Security（以後、本製品または EMS と記載）を正しく利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

・本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
・Android 10/11/12/13/14/15/16/17 の場合は、プログラムをダウンロードしたアプリケーション(Chrome を利用してダウンロードした場合は Chrome)の許可が必要になります。
事前に許可がない場合、インストール開始時に設定を求められますので「この提供元のアプリを追加」をチェックしてインストールを続行します。
・画面ロックアプリなどの「他のアプリの UI：他のアプリの上に重ねて表示」権限を他のアプリケーションが使用していると、「インストール」ボタンが押せません。
本製品をインストールする前には、このようなアプリの動作の停止、または「他のアプリの UI」権限を持つ機能を無効にしてください。

□旧製品（EMS v11.0～v11.2）をご利用の場合

・EMS v11.0～v11.2 をご使用の場合は、ダウンロードしたファイルを選択し、そのままインストールを行ってください。ライセンス情報や設定は、そのまま引き継がれます。

■使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容をご確認ください。

□Android Go edition について

本製品において、Android Go edition はサポート対象外です。

□インターネット接続環境について

本製品を使用するには、Android デバイスが直接インターネットに接続できる環境が必要です。

□デュアル SIM 環境下での動作について

デュアル SIM デバイスを使用している場合、SIM ガードは両方の SIM カードで正しく機能しない可能性があります。

□ルート化デバイス、マルチユーザー環境下での動作について

ルート化デバイスおよびマルチユーザー環境下での本製品の動作についてはサポート対象外です。

□リアルタイムファイルシステム保護の検出時のポップアップウィンドウについて

[ウイルス対策]-[詳細]-[リアルタイムファイルシステム保護]について、
「スクリーンオーバーレイ権限」を EMS に許可していない場合、ウイルス検出時に Android 画面上にウイルス検出のポップアップウィンドウが表示されません。
「スクリーンオーバーレイ権限」は Anti-Theft やフィッシング対策、アプリのロック、決裁保護を有効にする際に権限の許可を求められるため、EMS をご利用の前にいずれかの形で「スクリーンオーバーレイ権限」を許可することをお勧めします。

□SNS アプリのフィッシング対策機能の動作条件について

SNS アプリ（Facebook, Facebook Lite, Instagram）の
フィッシング対策機能について、現状の動作条件としては、
「サイトのドメインが ESET のブラックリストに含まれている」場合、

もしくは「title タグのない HTML ドキュメントである」場合に限定されます。

□Android 13 以降におけるネットワーク検査機能の削除について

Google の API 制限のため、EMS v9.0 より、Android 13 以降では
ネットワーク検査のメニューが削除され、使用できなくなりました。
この仕様は、EMS v9.0 以降を新規インストールした場合でも、
ネットワーク検査メニューが存在する EMS v8.2 以前から EMS v9.0 以降に
バージョンアップした場合でも適用されます。

□Android 14 以降における Anti-Theft ワイプ機能の削除について

Google の API 制限のため、EMS v10.0 より、Android14 以降では
デバイス紛失状態中のワイプ機能が使用できなくなりました。

□Anti-Theft と通話フィルター機能の動作条件について

Anti-Theft と通話フィルター機能は、通話やメッセージングをサポートしない
タブレットでは使用できません。

□インストール後、ライセンス情報入力前に、「通信が失敗しました：無効なデータが
入力されました。」と表示される。

本製品は、インストール後の初回起動の際、端末の Google アカウント情報を、EMS
ライセンスサーバーに照会に行きます。この際、Google アカウントが登録されて
いないと、このエラーが発生します。「スキップ」を選択して、アクティベーションを
行うか、端末の Google アカウントを正しく登録してください。

□Android 17 以降の高度な保護機能について

本製品は、Android17 以降で高度な保護機能を有効にしている場合、
フィッシング対策機能が正しく機能しません。
Android 17 以降で本製品をご利用の際は、高度な保護機能を無効にしてください。

■既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。
これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

□Anti-Theft ポータルサイト上の端末紛失状態における端末ステータス送信の問題

Anti-Theft ポータルサイトにおいて本製品をインストールした端末を「紛失状態」にした場合、端末の IP アドレスや写真、位置情報が Anti-Theft ポータル上で直ちに更新されない現象を確認しています。
本現象に遭遇した際は、お手数ですが
Anti-Theft ポータルサイトの端末設定において設定したスキャン間隔(10/20/30/60 分)に到達するまでお待ちください。

□サポートリクエストが正常に送信されないケースがある

カスタマーサポートからサポートリクエストを送信しても、正常に送信されていないケースがあることを確認しています。
サポートリクエスト送信後、しばらく待っても返答がない場合、お手数ですが
以下のお問い合わせ窓口をご利用ください。
個人向け製品のサポートセンターはこちら
SOHO 向け製品のサポートセンターはこちら

■Anti-Theft 機能の注意事項

・本製品の Anti-Theft には、ワイプ（データの削除）機能や、端末のロックおよび勝手に写真を撮影したりサイレンを鳴らしたりする機能があります。
これらの機能を不用意に実行しますと、端末のデータを失ったり、操作ができなくなったり、周囲より有らぬ誤解を招く恐れがありますので、ご注意ください。
・Anti-Theft を有効にする際は、端末を外に持ち出す前に、実際の動作を確認して頂きますよう、強くお勧めします。

■変更履歴

□EMS v12.0(Build 12.0.17.0)からの変更点

・Android 17 に対応しました。
・フィッシング対策における「アプリケーションの保護」について、Messenger がサポート対象から外れました。(2026/9/10 追記)

□EMS v11.2(Build 11.2.7.0)からの変更点

・Firefox において、フィッシング対策が機能しない問題が修正されました。
・Microsoft Edge において、「続行」を選択した際、空白ページが表示されてしまう問題が修正されました。

□EMS v11.2(Build 11.2.6.0)からの変更点

・製品認証キーの入力によるアクティベーションにおいて、エラーが発生することがある問題が修正されました。

□EMS v11.2(Build 11.2.3.0)からの変更点

・ESET ロゴ・タグラインが更新されました。
・サブスクリプション用語に関する文言が更新されました。

□EMS v11.1(Build 11.1.20.0)からの変更点

・カスタマーサポートの「分析のためにファイルを提出」が正常に行われない問題が修正されました。
・製品認証キーの入力に失敗するとカーソル移動ができなくなる問題が修正されました。

□EMS v11.0(Build 11.0.15.0)からの変更点

・Android 16 に対応しました。
・ESET HOME アカウントに登録済みのライセンスに関して、EMS アプリ内でアクティベーションするライセンスを切り替えられるようになりました。

■製品情報

本製品に関する Q&A は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：
https://eset-info.canon-its.jp/

ESET 製品 Q&A ページ：
https://eset-info.canon-its.jp/support/